

在セネガル日本国大使館月報

2025年8月

主な出来事

セネガル

(内政)

- 1日、ファイ大統領及びソンコ首相は、「セネガル経済・社会再建計画」を発表した。同計画は、厳しい財政状況を立て直し、新たな負債を増やすことなく、主に国内の資源を活用して経済的自立を達成することを目的としている。(2日 Le Soleil)

(外政)

- 6日、ソンコ首相はトルコを訪問。7日、エルドアン大統領と会談した後、エネルギー、農業、産業、防衛分野での合意書の署名式に参加。8日、トルコ輸出入銀行と協議。(6日 Le Soleil)

(日本関連)

- 18日、TICAD9及び大阪・関西万博2025出席のためファイ大統領を筆頭とするセネガル代表団がセネガルを出発。19日、日本着。20-22日、TICAD9に参加。20日、ファイ大統領は石破総理と首脳会談を実施。22日、大統領夫妻は宮中茶会に出席。
- 25日、大阪・関西万博のセネガル・ナショナルデーが開催され、ファイ大統領、ジョップ産業・通商大臣らが出席。(19、25日 Le Soleli)

(経済)

- 19-26日、政府はIMF調査団と財政協議を実施。同調査団は過去の誤報告問題の是正措置が進んでいるとの認識を示し、セネガル政府の改革意欲を評価した。(27日 Le Soleil)

ガーボベルデ

- 21日、TICAD9の-marginで、石破総理とコレイア・エ・シルヴァ首相との日・カーボベルデ首脳会談が開催された。(21日 首相Facebook)

ガンビア

- 19日、大阪・関西万博2025において、ガンビアのナショナルデーが開催された。(22日 The Point)

ギニアビサウ

- ギニア・カーボベルデ独立アフリカ党(PAIGC)のドミンゴス・ペレイラ党首は、11月に予定されている大統領選に支持者の支持があれば立候補するとの意思を表明。(4日 DW)
- 8日、エンバロ大統領は、11月に予定されている大統領選挙において、無所属候補として2期目に出馬することを公表。(9日 Le Soleil)

セネガル

(内政)

内政一般

- 1日、ファイ大統領及びソンコ首相は、「セネガル経済・社会再建計画」を発表した。同計画は、厳しい財政状況を立て直し、新たな負債を増やすことなく、主に国内の資源を活用して経済的自立を達成す

ることを目的としている。(2日 Le Soleil)

- 4日、公務・公共サービス改革大臣主催の国家公務改革会議にて、ソンコ首相は行政実施における厳格性を求める発言を行った。(5日 Le Soleil)

(外政)

二国間・多国間関係

- 6日、ソンコ首相はトルコを訪問。7日、エルドアン大統領と会談した後、エネルギー、農業、産業、防衛分野での合意書の署名式に参加。8日、トルコ輸出入銀行と協議。(6日 Le Soleil)
- 15日、ビオ・シエラレオネ大統領兼 ECOWAS 議長がダカールを訪問し、ファイ大統領と西アフリカの地域情勢について協議。(16日 Le Soleil)
- 27日、大阪・関西万博2025のセネガル・ナショナルデーに参加した後日本を発ったファイ大統領はフランスに立ち寄り、マクロン大統領とワーキングランチを実施。(28日 Le Soleil)
- 31日、ルワンダのカガメ大統領がダカール郊外のジャムニャジョ市で開催されるアフリカ食糧システムフォーラムに参加すべく、セネガルを訪問。(9月1日 Le Soleil)

日本関連

- 7日、人材育成奨学金(JDS)の出発式が開催され、八田在セネガル日本国大使館参事官と吉水 JICA セネガル事務所次長らが出席。10名の奨学生が日本の大学に留学する。(8日 Le Soleil)
- 18日、TICAD9及び大阪・関西万博2025出席のためファイ大統領を筆頭とするセネガル代表団がセネガルを出発。19日、日本着。20-22日、TICAD9に参加。20日、ファイ大統領は石破総理と首脳会談を実施。22日、大統領夫妻は宮中茶会に出席。
- 25日、大阪・関西万博のセネガル・ナショナルデーが開催され、ファイ大統領、ジョップ産業・通商大臣らが出席。(19、25日 Le Soleil)

(経済)

経済一般

- 2日、セネガル投資・大規模工事促進公社(APIX)は10月7-8日に開催されるセネガル投資フォーラムに関する記者向けの説明会を開催。(4日 Le Soleil)
- 4日、中国輸出入銀行のヤン副総裁がサール経済大臣を往訪し、インフラ、エネルギー、農業、デジタル等の分野での中長期にわたる対セネガル投資について協議。(7日 Sud Quotidien)
- エネルギー省は、7月に298万バレルの原油と約33.7万立方メートルのLNGを輸出したことを公表(8日 Le Soleil)
- 19-26日、政府はIMF調査団と財政協議を実施。同調査団は過去の誤報告問題の是正措置が進んでいるとの認識を示し、セネガル政府の改革意欲を評価した。(27日 Le Soleil)

(文化・スポーツ)

- 19日、中国オリンピック委員会は、ダカール・ユースオリンピック委員会に対し、100万 FCFA 相当の機材を供与。(20日 Le Quotidien)

カーボベルデ

- 11日朝、サン・ビセンテ島とサント・アンタオ島にて豪雨が発生し、サン・ビセンテ島で8人が死亡。政

府は非常事態を宣言し、緊急支援を実施。(11日 Expresso das Ilhas)

- カーボベルデ銀行は、2024年経済状況報告書にて、国民経済は2024年に7.2%の堅調な成長を記録し、前年の4.8%を上回ったことを公表。(12日 Expresso das Ilhas)
- 14日、ポルトガル国防省は、カーボベルデの災害を受け、人道支援のため海軍艦艇を派遣することを公表。世界銀行は緊急支援のため1千万米ドルの支援を承認した。(14日 Expresso das Ilhas)
- 14日、ビオ・シエラレオネ大統領兼ECOWAS議長がカーボベルデを訪問。(14日 balai CV)
- 20日、TICAD9に出席中のコレイア・エ・シルヴァ首相は持続可能なブルーエコノミーと農業をテーマに開催された笹川平和財団主催のイベントで発言を行った。(20日 Expresso das Ilhas)
- 21日、TICAD9のマージンで、石破総理とコレイア・エ・シルヴァ首相との日・カーボベルデ首脳会談が開催された。(21日 首相Facebook)

ガンビア

- ガンビア政府は、9月18-19日の日程でECOWAS持続可能なエネルギーフォーラムを主催することを公表。世界から500名が参加予定。(13日 The Point)
- 19日、大阪・関西万博2025において、ガンビアのナショナルデーが開催された。(22日 The Point)
- 25日、ニエ外務大臣はサウジアラビアで開催されたイスラム協力機構の外相会合にて、パレスチナに対する緊急支援を呼びかける演説を行った。(28日 The Point)

ギニアビサウ

- ギニア・カーボベルデ独立アフリカ党(PAIGC)のドミンゴス・ペレイラ党首は、11月に予定されている大統領選に支持者の支持があれば立候補するとの意思を表明。(4日 DW)
- 7日、エンバロ大統領がデ・バロス内閣を解散し、与党MADEM-G15のカマラ・コーディネーターを新首相に指名。(7日 大統領府Facebook)
- 8日、エンバロ大統領は、11月に予定されている大統領選挙において、無所属候補として2期目に出馬することを公表。(9日 Le Soleil)
- 26日、カマラ首相が同日ビサウの大統領府で行われたエンバロ大統領の演説中に意識を失い、医療用軍用機でダカールに緊急移送された。(27日 Seneweb)

(注) 本報は、セネガル、カーボベルデ、ガンビア、ギニアビサウの「報道」を当館限りでまとめたもの。

(了)